

令和3年度 罪を犯した障害者・高齢者の支援に

携わる福祉関係者のための研修会 開催要項

1 趣 旨

福祉の専門職として、相談対応やサービス提供に携わっていると様々な利用者や対象者に出会います。その中には罪を犯した高齢者・障害者の方々もおられ、支援の方法やどのように関わっていけば良いか、戸惑う場面は少なくありません。

そこで、今回は BPS モデルと5つの着眼点から福祉的な支援を必要とする方に対する理解や支援の枠組み作りのヒントの見つけ方など、福祉関係者の資質向上を目的として本研修を開催します。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンデマンド配信により開催いたします。

2 主 催

社会福祉法人 山口県社会福祉協議会（山口県地域生活定着支援センター）

3 配信期間

令和4年1月17日（月）～令和4年3月18日（金）

4 参加対象

社会福祉施設役職員、社会福祉協議会役職員、福祉専門職団体関係者、犯罪行為者の支援に関わっている方、行政関係者、その他関心のある方

5 申込方法

令和4年1月13日（木）までに、下記申込みフォームからお申込みください。

申込フォーム：(Microsoft Forms を使用しています。)

○申込フォーム：<https://forms.office.com/r/kDKrTbKMki>

※なお上記フォーム URL は山口県社会福祉協議会ホームページでも御案内しております。



6 視聴方法

希望メールアドレス宛に講義動画、資料、アンケートの URL を送付いたします。併せて動画視聴に必要なパスワードもお送りいたしますので、動画配信期間内に御視聴ください。

※令和4年1月17日（月）を過ぎても当会よりメールがこない場合は、お手数ですが、下記問い合わせ先までご連絡下さい。

7 申込費用

無 料

8 内 容

テーマ	「クライアント理解と支援のための枠組み ～BPSモデルと5つの着眼点～」 講師：山口県立大学 社会福祉学部 教授 水藤 昌彦 氏
動画①	「アセスメントの意義と要点」(約30分)
動画②	「5つの着眼点(1)：発達・愛着・トラウマ」(約30分)
動画③	「5つの着眼点(2)：依存・社会的孤立」(約25分)

【講師プロフィール】

水藤 昌彦 (みずとう まさひこ) 氏

山口県立大学社会福祉学部教授。専門は司法福祉、フォレンジック・ソーシャルワーク、刑事政策。モナシュ大学大学院修了。

日豪両国で、障害のある犯罪行為者への対応の実務に携わり、直接支援サービスの運営管理、コンサルテーション等を行う。

その他、独立行政法人国立のぞみの園参事を兼務。地域生活定着支援センター、障がい福祉サービス事業所、学校、自立支援協議会などへの研修会にも関わっている。

主な共著書に、『刑事司法と福祉』(中央法規、2021年)、『当事者と援助者の「共助する関係」 刑事司法領域での対人援助の基本 (現代人文社、2020年)』、『「司法と福祉の連携」の展開と課題』(現代人文社、2018年)、『更生支援計画をつくる』(現代人文社、2016年) などがある。



9 個人情報等の取扱い

- (1) プログラムは現時点での予定であり、変更になる可能性があります。
- (2) 「参加申込書」に記載された個人や所属先の情報(役職・氏名)は、研修会の運営(参加者への連絡、講師への提供等)に必要な範囲内で使用させていただきます。
- (3) Web上のページに掲載している動画は、許可なく録画、録音、写真撮影、転写転載等は固く禁じられています。

10 申込み・問い合わせ先

社会福祉法人 山口県社会福祉協議会 生活支援部 生活支援班

山口県地域生活定着支援センター 担当：江川、大田

〒753-0072 山口市大手町9番6号 山口県社会福祉会館内

TEL (083) 924-2818 FAX (083) 922-1295